

大平南小だより

〈学校づくりのテーマ〉 助け合う・考える・やりぬく

令和6年9月号No. 5

文責：栃木市立大平南小学校長 土方 勝

感動の多い2学期に！

2学期が始まりました。子供たちの元気な姿、とても嬉しく思います。

今年の夏はパリオリンピックが開催され、数々の感動的なシーンを見ることができました。

2学期は様々な行事や取組が予定されています。日常の学習はもちろん、1つ1つの行事や取組でオリンピックに負けないくらい「感動」を味わえるよう、子供たちとともに進んで参ります。充実した学校生活になるよう、職員一同全力で子供たちの頑張りを応援していきます。今学期も、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

2学期始業式

熱中症対策のため、4年生のみ知新館ホールに集まり、他の学級は教室（オンライン）で始業式を行いました。校長の話では、子供たちに「2学期に大切にしてほしい2つのこと」を話しました。

『2学期に大切にしてほしい2つのこと』

1つめ「ともに」

ともに助け合う・ともに考える・ともにやり抜くこと

友達に優しく、先生の話をよく聞き、めあてを決めて最後までやり抜きましょう。

2つめ「感動」

たくさんの感動のある2学期に。そのためには何事も「真剣」に取り組ましましょう。

「真剣」とは、「心を込めて本気で取り組むこと」です。2学期の終わりに「成長」した姿が見られることを楽しみにしています。「真剣」「感動」「成長」です！

< 2学期のめあて発表(4年生代表児童) >

しっかりした態度で発表することができました。めざせ、立派な高学年！

4年1組 代表児童

1学期、割り算を頑張りました。割られる数が4桁で割る数が2桁の計算が難しかったですが、今までに習ったことを生かして、できるようになりました。また、みかも山での宿泊学習もとても勉強になりました。ハイキングでは、みんなでお互いに励まし合いながら6キロの山道を歩きました。杉板焼きでは、火が消えないように、班の友達みんなでお互いに助け合いました。友達と協力することや時間を守ることの大切さを知りました。2学期は、これまでに学んだことを生かし、色々なことに挑戦し、立派な高学年になれるよう、がんばりたいです。



4年2組 代表児童

2学期にがんばりたいことが2つあります。1つ目は、苦手な教科の学習です。今までは自分から苦手な教科の学習に取り組むことができませんでした。2学期からは、苦手が少なくなるように、授業だけではなく、自主学習にも取り組んでいきたいです。2つ目は、相手の気持ちを考えて、たくさん親切にすることです。みんなが気持ちよく生活できるように、自分の行動に気を付けたいです。また、いじめ0宣言が達成できるように、みんなに呼びかけたいです。立派な高学年になれるよう、さらにがんばっていききたいです。



学力向上を目指して

夏休みの職員研修で、1学期に実施した「全国学力学習状況調査」(6年生)・とちぎっ子学習状況調査(4・5年生)の結果から本校の課題を把握し、学力向上のための具体策を検討しました。次のような本校児童の全体的な傾向が見られました。

- 学習に対して、自分から進んで取り組んでいる…およそ80%が肯定的な回答
- 友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意…およそ70%が肯定的な回答
- △課題…国語科の「読むこと」の正答率、記述式問題の正答率

教職員一同、分析の結果をもとに、日々授業を改善しながら児童の学力向上を目指していきます。個人の結果については、9/9に配付しました。家庭学習も学力を付けるために大切です。お子さんと一緒に結果をご覧ください、家庭での学習もぜひ応援してください。

地域に支えられ 地域とともにある学校

夏休み中に、おやじの会の方々に、給食の白衣の修繕をしていただきました。2学期からの給食の配膳が、よりスムーズにできます。いつもありがとうございます。

いじめのない楽しい学校に

～“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム～

8月7日、栃木市の全ての小中学校の代表児童生徒が参加し「あったか栃木」いじめ防止子どもフォーラムが行われました。本校からも6年生の代表2名がリモートで参加し、「いじめを生まないために、私たちにできること」について、他校の児童と積極的に意見交換しました。



<本校代表児童の感想より>

- 他の小学校の人と話し合い、色々な意見や考えがあるのだなと思いました。いじめをなくすために、相手の気持ちを考えることや、何か言う前にもう一度考えてから話すように気を付けることが大切だと思いました。いじめについての話し合いなどで、自分から意見を出していきたいです。
- 色々な意見を聞き、自分の考えを深めることができました。特に相手の気持ちを考えて、言葉を選んで発言することが大切だと思いました。このことを自分の学校で伝えたり、繰り返し話し合いや呼びかけをしていきたいと思います。学校だけでなく、家族や身近な人たちにも伝えていきたいです。

おしらせ

田村律之助像 再建記念公開 紡麦(つむぎ)

「ビール麦の父」田村律之助氏。地域の偉人であり、本校の卒業生です。彼を称えて今回、3代目の律之助像が公開中です。多くの人も思いを紡いで実現する復興と平和への願いを込めて「紡麦(つむぎ)」と命名された律之助像に会いに行ってみるのはいかがでしょうか。

開催場所 おおひら郷土資料館(9月16日まで)



※本校の6年生は、総合的な学習の時間に、田村律之助氏の功績や生き方について学習しています。二条大麦の国内需要の道を開き、今日の契約栽培の基礎を構築。その他、養蚕・畜産・農業経営・納会運営の整備改善等に尽力しました。子供たちは、地域を愛し、地域のために貢献した律之助氏の生き方を学ぶことで、律之助氏への尊敬の念を深め、自分の学校に誇りをもったり自分の生き方について考えたりしています。

※HP「おたより」コーナーで、学校だよりをカラー版でご覧いただけます。

